

はじめに

腹部超音波検査の報告書形式は施設によりさまざまで、超音波所見や超音波診断の記載方法もいろいろであると思います。本書は、我々がルーチン検査で行っている内容を記載しています。

超音波所見の記載は、有所見の全てを詳細に記載すると臨床医はそれを読むのに時間が掛かり、たいへんであることも予想されます。臨床医は超音波検査結果（何が疑われるか）に関心があり、短時間でそれを伝えるべきだと考えています。したがって、所見は代表的なものを簡潔に書き、何が疑われるか（超音波診断）を明確に書くようにしています。また、サインやパターンは代表的なもの以外はできるだけ使わず、所見を分かりやすい表現で伝えるように心がけています。技師が超音波診断として記載できない施設もあると思いますが、その場合は、「技師コメント」として、検査技師の考えを記載するようにしています。超音波所見は定型文があると、短時間で報告書を作成することができます。本書では、代表的な定型文を掲載しています。

本書は、超音波検査士認定試験の報告書の書き方の参考にはならないので注意してください。ルーチン検査で参考にしてください。

目 次

肝臓：腫瘍性病変（充実性腫瘍）

症例 1 肝細胞癌	7
症例 2 肝細胞癌	7
症例 3 肝細胞癌	8
症例 4 肝細胞癌	8
症例 5 肝細胞癌	9
症例 6 肝細胞癌、肝硬変	9
症例 7 肝細胞癌（肝内転移）・C 型慢性肝炎	10
症例 8 肝細胞癌・肝内転移、C 型慢性肝炎	11
症例 9 びまん性肝細胞癌・門脈内腫瘍塞栓	12
症例 10 肝細胞癌治療後	12
症例 11 肝内胆管癌	13
症例 12 肝内胆管癌	13
症例 13 肝内胆管癌	14
症例 14 肝内胆管癌	14
症例 15 肝内胆管癌	15
症例 16 転移性肝腫瘍・胃癌	15
症例 17 転移性肝腫瘍・大腸癌	16
症例 18 転移性肝腫瘍・乳癌	16
症例 19 転移性肝腫瘍・乳癌	17
症例 20 転移性肝腫瘍・腎癌	17
症例 21 転移性肝腫瘍・前立腺癌、脂肪肝	18
症例 22 肝悪性リンパ腫	18
症例 23 脂肪肝・低脂肪域	19
症例 24 限局性高脂肪域	19
症例 25 限局性高脂肪域	20
症例 26 肝血管腫	20
症例 27 肝血管腫	21
症例 28 肝血管腫	21
症例 29 肝血管腫	22
症例 30 肝血管腫	22
症例 31 限局性結節性過形成	23
症例 32 限局性結節性過形成	23
症例 33 肝血管筋脂肪腫	24
症例 34 肝膿瘍（CRP 高値）	24
症例 35 肝膿瘍（CRP 高値）	25

肝臓：腫瘍性病変（嚢胞性腫瘍）

症例 36	肝嚢胞	・ ・ ・ ・ ・	26
症例 37	肝嚢胞	・ ・ ・ ・ ・	26
症例 38	肝嚢胞	・ ・ ・ ・ ・	27
症例 39	肝嚢胞（嚢胞内出血）	CRP 正常	27
症例 40	肝嚢胞（嚢胞内出血）	CRP 正常	28
症例 41	肝膿瘍	CRP 高値	28
症例 42	線毛性前腸性肝嚢胞	・ ・ ・ ・ ・	29
症例 43	胆管嚢胞腺癌	・ ・ ・ ・ ・	29
症例 44	胆汁漏	・ ・ ・ ・ ・	30
症例 45	胆管過誤腫	・ ・ ・ ・ ・	30

肝臓：びまん性病変・血管病変・その他

症例 46	脂肪肝（軽度）	・ ・ ・ ・ ・	31
症例 47	脂肪肝（中等度）	・ ・ ・ ・ ・	31
症例 48	脂肪肝（高度）	・ ・ ・ ・ ・	32
症例 49	不均一脂肪肝	・ ・ ・ ・ ・	32
症例 50	肝硬変	・ ・ ・ ・ ・	33
症例 51	肝硬変	・ ・ ・ ・ ・	33
症例 52	肝硬変	側副血行路	34
症例 53	門脈海綿状変形	・ ・ ・ ・ ・	34
症例 54	門脈内血栓	・ ・ ・ ・ ・	35
症例 55	PV シャント	・ ・ ・ ・ ・	35
症例 56	うっ血	・ ・ ・ ・ ・	36
症例 57	胆道気腫	・ ・ ・ ・ ・	36
症例 58	肝内石灰化	・ ・ ・ ・ ・	37
症例 59	肝内結石	・ ・ ・ ・ ・	37

胆嚢・肝外胆管の病変

症例 60	胆嚢結石	・ ・ ・ ・ ・	38
症例 61	胆嚢結石	・ ・ ・ ・ ・	38
症例 62	胆嚢結石	・ ・ ・ ・ ・	39
症例 63	胆嚢結石	慢性胆嚢炎	39
症例 64	胆泥	・ ・ ・ ・ ・	40

症例 65	胆泥	40
症例 66	胆嚢結石 胆泥	41
症例 67	陶器様胆嚢	41
症例 68	急性胆嚢炎	42
症例 69	急性胆嚢炎 胆嚢周囲膿瘍	42
症例 70	気腫性胆嚢炎 胆嚢周囲膿瘍	43
症例 71	胆嚢コレステロールポリープ	43
症例 72	胆嚢コレステロールポリープ	44
症例 73	胆嚢コレステロールポリープ	44
症例 74	胆嚢コレステロールポリープ	45
症例 75	胆嚢ポリープ	45
症例 76	胆嚢腺筋腫症	46
症例 77	胆嚢腺筋腫症	46
症例 78	胆嚢腺筋腫症 胆嚢結石	47
症例 79	多隔壁胆嚢	47
症例 80	胆嚢癌	48
症例 81	胆嚢癌	48
症例 82	胆嚢癌	49
症例 83	胆嚢癌	49
症例 84	胆嚢癌	50
症例 85	総胆管結石	50
症例 86	総胆管結石	51
症例 87	肝外胆管癌	51
症例 88	肝外胆管癌	52
症例 89	肝外胆管癌	52
症例 90	胆管炎	53
症例 91	先天性胆道拡張症	53

膵臓の病変

症例 92	急性膵炎	54
症例 93	自己免疫性膵炎	54
症例 94	慢性膵炎	55
症例 95	膵嚢胞（単純嚢胞）	55
症例 96	IPMN 分枝型	56
症例 97	IPMN 分枝型	56

症例 98	IPMN 主膵管型	57
症例 99	IPMN 混合型	57
症例 100	IPMN 分枝型 (悪性)	58
症例 101	SCN (膵漿液性嚢胞腫瘍)	58
症例 102	MCN (膵粘液性嚢胞腫瘍)	59
症例 103	MCN (膵粘液性嚢胞腫瘍) (膵粘液性嚢胞腺癌)	59
症例 104	浸潤性膵管癌	60
症例 105	浸潤性膵管癌	60
症例 106	浸潤性膵管癌	61
症例 107	浸潤性膵管癌	61
症例 108	膵神経内分泌腫瘍	62

脾臓の病変

症例 109	脾腫 副脾	63
症例 110	脾リンパ管腫	63
症例 111	脾嚢胞	64
症例 112	脾悪性リンパ腫	64
症例 113	Gamna-Gandy 結節	65
症例 114	脾石灰化	65

腎臓の病変

症例 115	腎嚢胞	66
症例 116	傍腎盂嚢胞	66
症例 117	多発性嚢胞腎	67
症例 118	多発嚢胞化萎縮腎	67
症例 119	腎細胞癌	68
症例 120	腎細胞癌	68
症例 121	腎細胞癌 腫瘍塞栓	69
症例 122	腎盂腫瘍	69
症例 123	腎血管筋脂肪腫	70
症例 124	腎血管筋脂肪腫	70
症例 125	腎結石	71
症例 126	珊瑚状結石	71
症例 127	腎石灰化症 (小児)	72

症例 128	馬蹄腎	72
症例 129	尿管結石 水腎症	73
症例 130	尿管結石 水腎症	73
症例 131	尿管結石	74
症例 132	腎被膜下血腫（腎生検後）	74
症例 133	尿管瘤	75

副腎の病変

症例 134	副腎嚢胞	76
症例 135	副腎腺腫	76
症例 136	副腎骨髓脂肪腫	77
症例 137	副腎褐色細胞腫	77

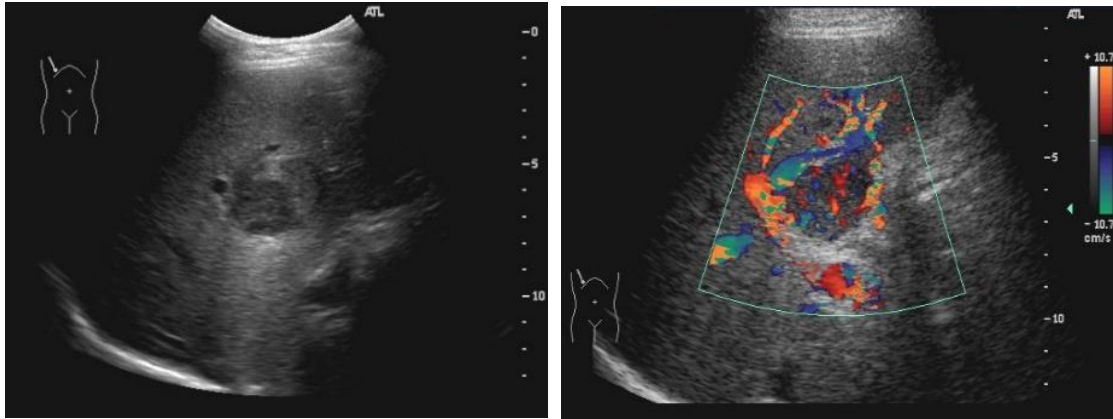
膀胱の病変

症例 138	膀胱癌	78
症例 139	膀胱癌	78
症例 140	膀胱内堆積物	79
症例 141	膀胱憩室	79
症例 142	膀胱結石	80
症例 143	膀胱肉柱形成	80

肝 臓

肝臓：腫瘍性病変（充実性腫瘍）

症例 1 肝細胞癌



超音波所見：S5 に 3.0cm 大の腫瘍を認めます。辺縁低エコー帯を認めます。内部エコーは低～高エコーでモザイクパターンを示しています。腫瘍内に豊富な血流シグナルを認めます。HCC が疑われます。

技師コメント：HCC の疑い

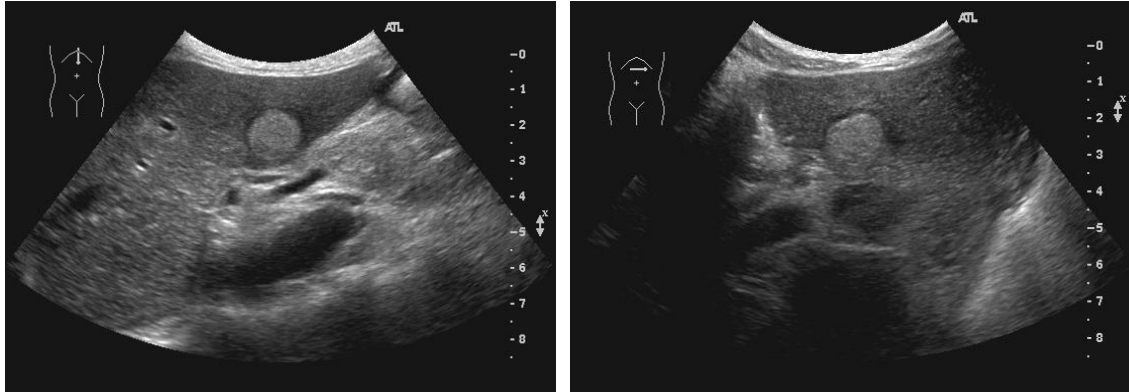
症例 2 肝細胞癌



超音波所見：S5 に 5.7×4.4cm の腫瘍を認めます。内部エコーは不均一で辺縁低エコー帯を認めます。パワードプラ法ではバスケットパターンを呈しています。HCC が疑われます。

技師コメント：HCC の疑い

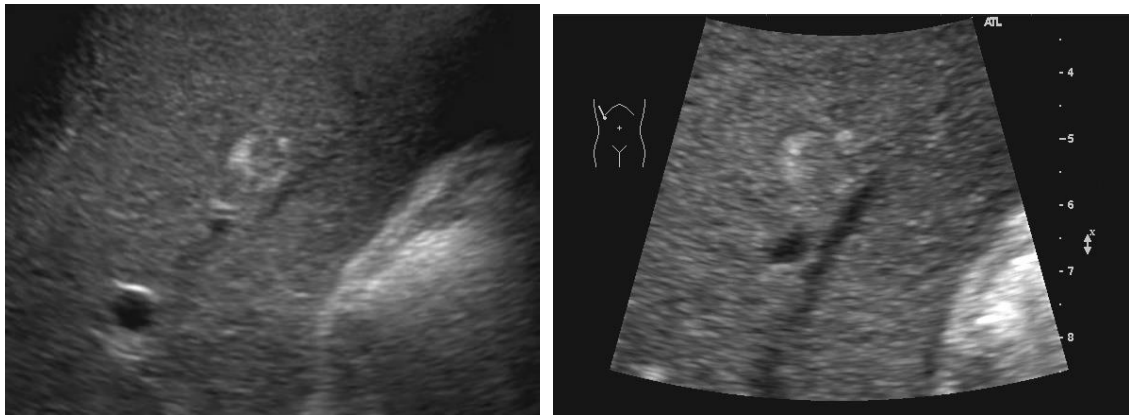
症例 3 肝細胞癌



超音波所見：S2 に 2.0cm 大の高エコー腫瘤を認めます。幅の薄い辺縁低エコー帯を認めます。
HCC が疑われます。

技師コメント：HCC の疑い

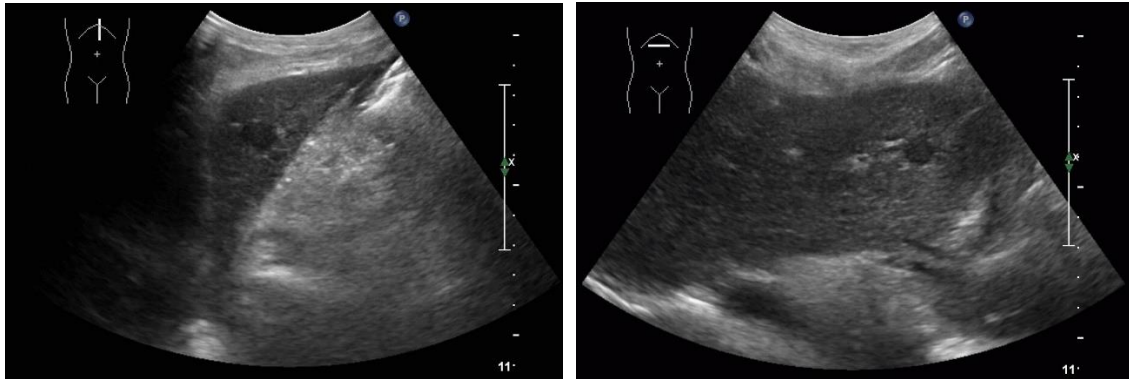
症例 4 肝細胞癌



超音波所見：S5 に 1.5cm 大の腫瘤を認めます。幅の不均一な辺縁高エコー帯を認めます。
HCC が疑われます。

技師コメント：HCC の疑い

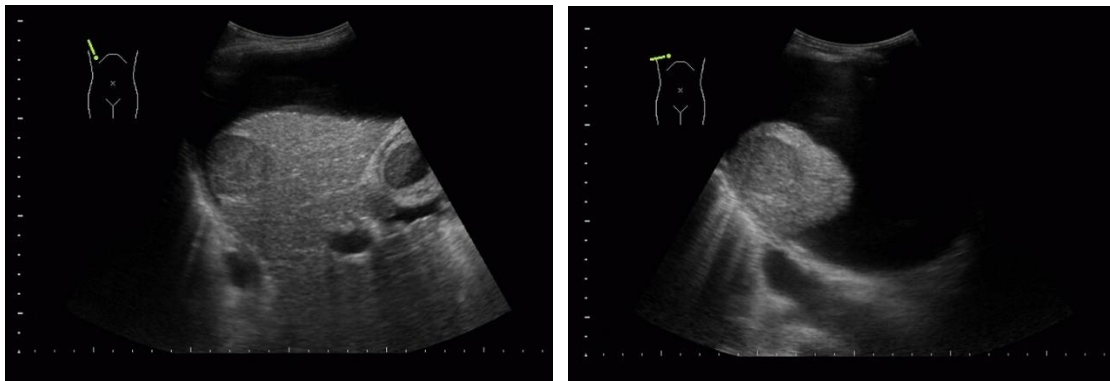
症例 5 肝細胞癌



超音波所見：S3 に $1.2 \times 1.1\text{cm}$ の低エコー腫瘤を認めます。腫瘤小さく良悪性の判定困難です。

技師コメント：肝低エコー腫瘤

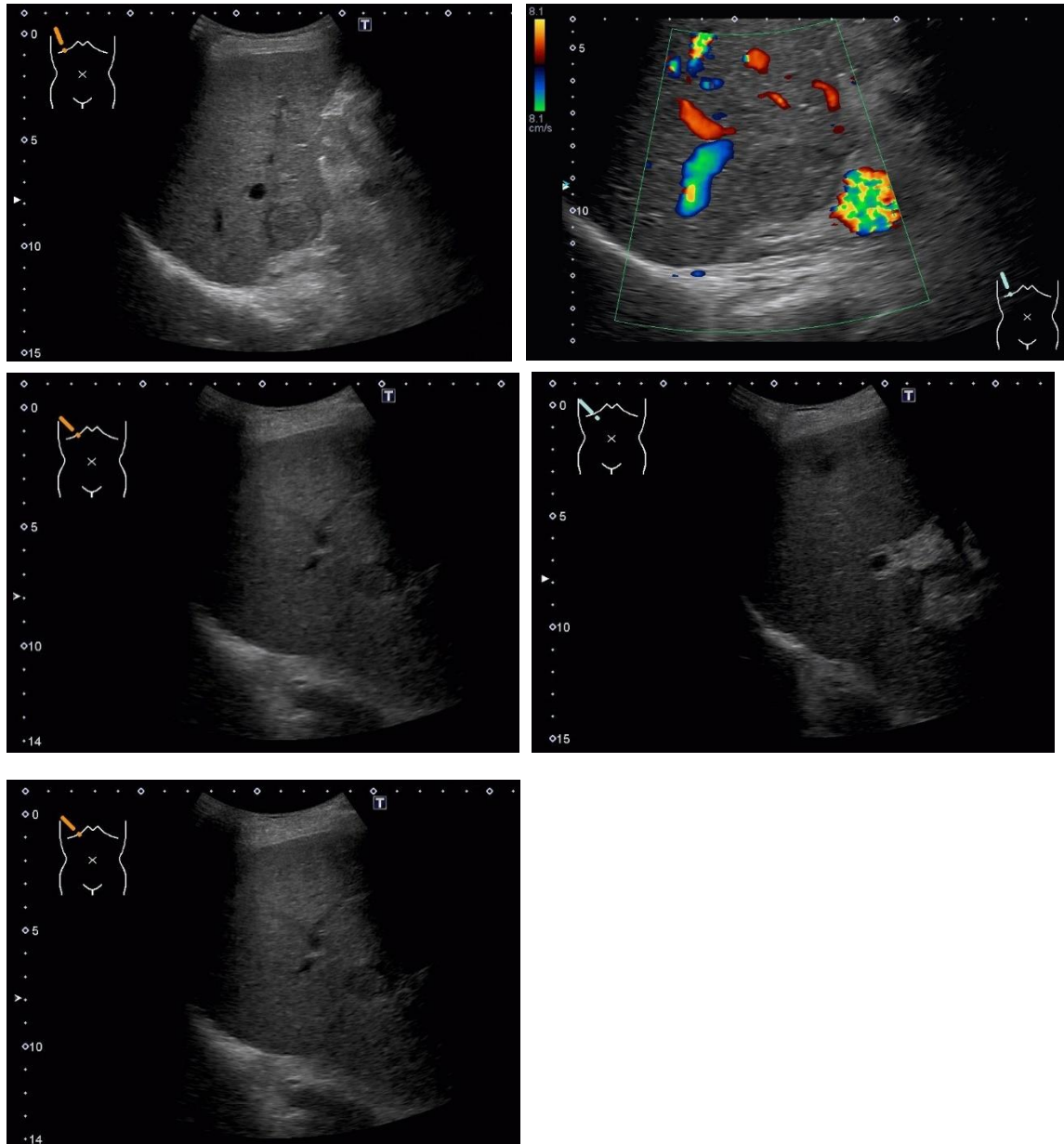
症例 6 肝細胞癌、肝硬変



超音波所見：肝右葉は萎縮し、肝表面は不整です。肝周辺に腹水を認めます。肝硬変が疑われます。肝右葉に $3.2 \times 3.0\text{cm}$ の低エコー腫瘤を認めます。HCC が疑われます。

技師コメント：肝硬変・腹水、HCC の疑い

症例 7 肝細胞癌（肝内転移）・C 型慢性肝炎

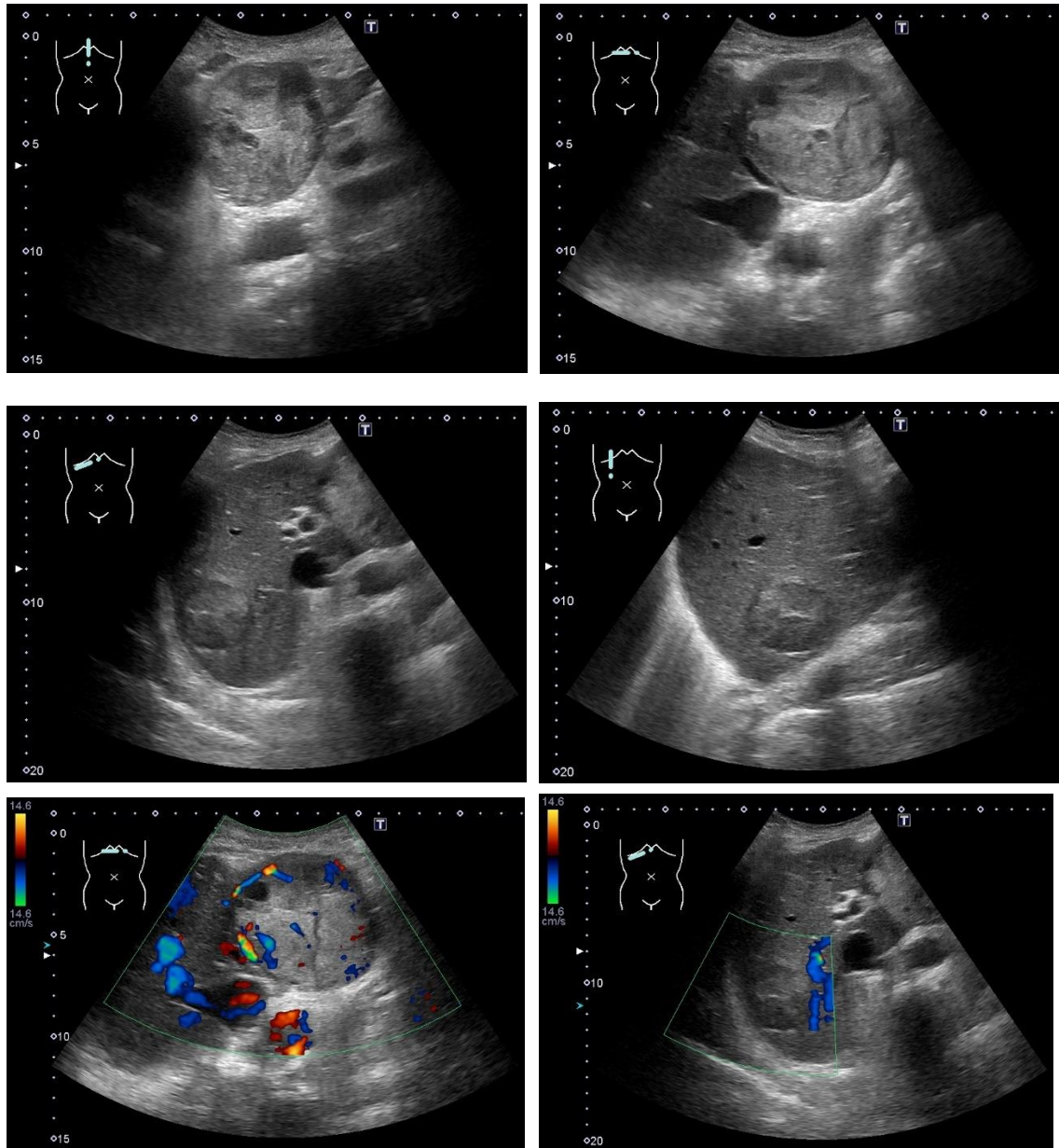


超音波所見：S6 に $2.9 \times 2.3\text{cm}$ の辺縁低エコー帯を伴う低エコー腫瘤を認めます。腫瘤内に血流シグナルは認めませんが HCC が疑われます。

その他、右葉に 2.1cm 大、 1.4cm 大、 1.6cm 大の低エコー腫瘤を認めます。
HCC の肝内転移が疑われますが、転移性肝腫瘍も否定できません。

技師コメント：HCC・肝内転移の疑い（転移性肝腫瘍否定できません）

症例 8 肝細胞癌・肝内転移、C 型慢性肝炎

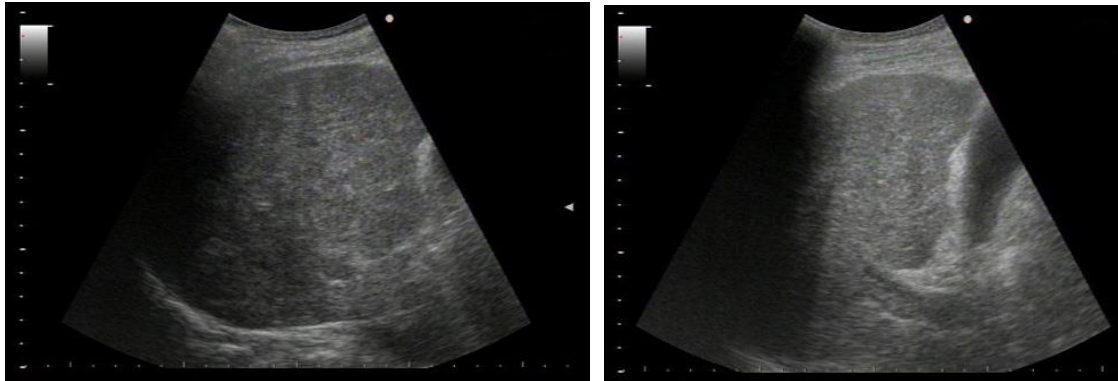


超音波所見：肝左葉に $7.4 \times 6.7\text{cm}$ の腫瘤を認めます。内部不均質でモザイクパターンを呈しています。血流シグナルを認めます。HCC が疑われます。

S7 に $4.2 \times 3.9\text{cm}$ の腫瘤を認めます。内部はモザイクパターンで、血流シグナルは乏しいです。HCC が疑われます。

技師コメント：HCC（肝内転移）の疑い

症例 9 びまん性肝細胞癌・門脈内腫瘍塞栓



超音波所見：肝右葉の実質は粗雑で脈管構造が不明瞭です。門脈内に充実性エコーを認めます。びまん性肝細胞癌と腫瘍塞栓が疑われます。

技師コメント：びまん性肝細胞癌の疑い
門膜内腫瘍塞栓の疑い

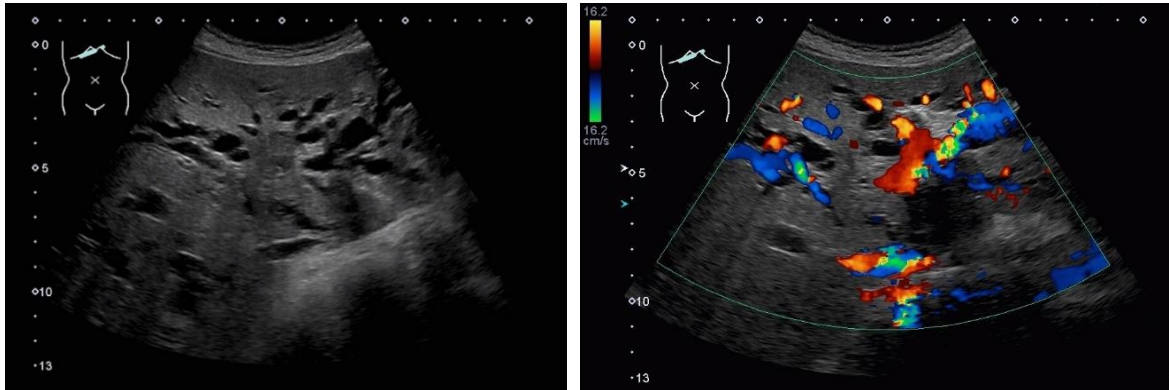
症例 10 肝細胞癌治療後



超音波：S7 の HCC 治療後は高エコー腫瘤像で周辺に再発を疑う所見は認めません。肝内に新たな腫瘤性病変は認めません。

技師コメント：HCC 治療後（再発を疑う所見は認めません）

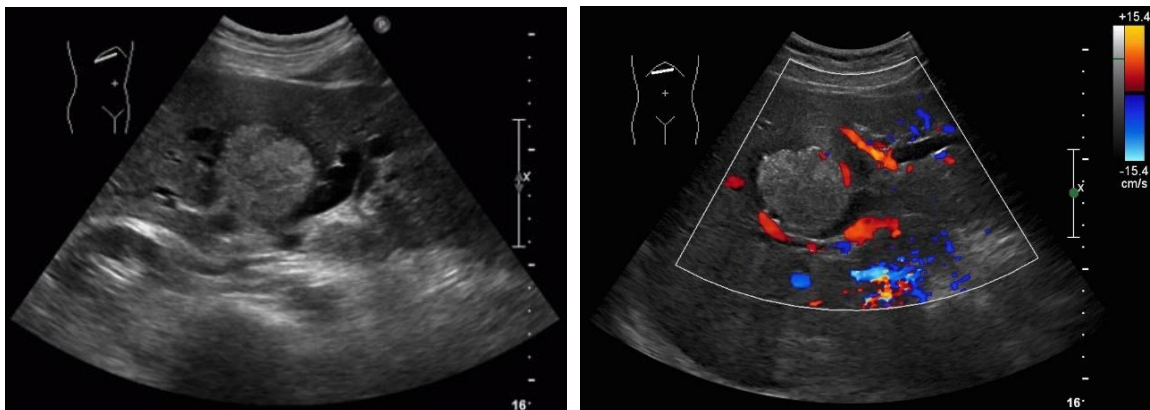
症例 11 肝内胆管癌



超音波所見：肝内胆管の拡張を認め、胆管の泣き別れ像がみられます。泣き別れの部分は低エコーで境界不明瞭な腫瘍が疑われます。肝内胆管癌が疑われます。

技師コメント：肝内胆管癌の疑い

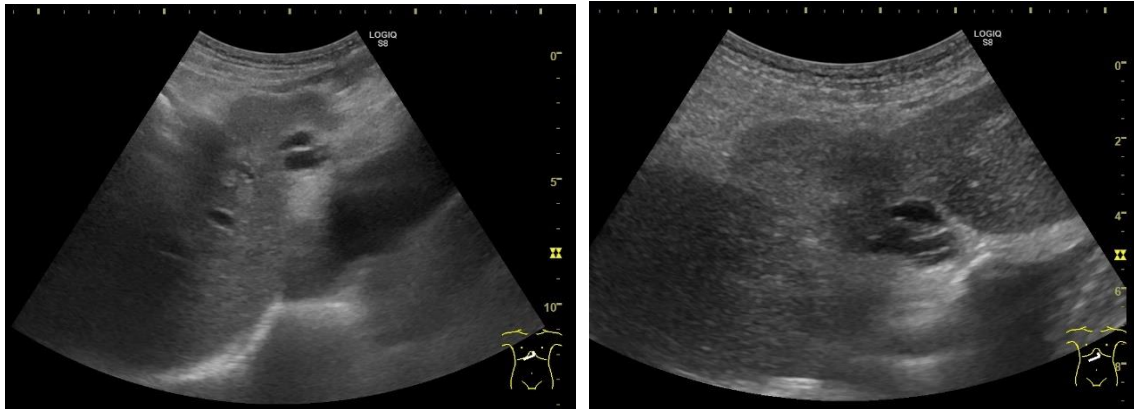
症例 12 肝内胆管癌



超音波所見：S4-5 に 5cm 大の高エコー腫瘍を認めます。腫瘍周辺の肝内胆管は拡張しています。肝内胆管癌が疑われます。

技師コメント：肝内胆管癌の疑い

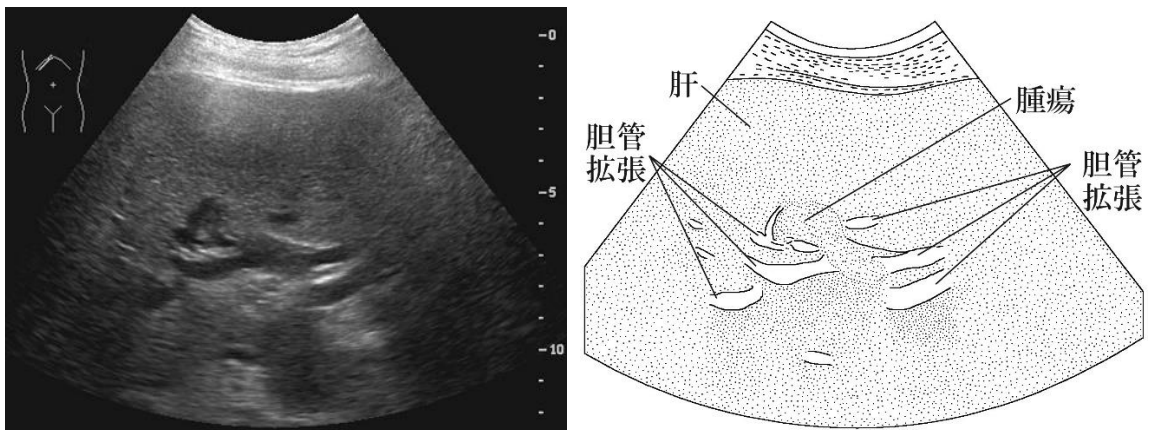
症例 13 肝内胆管癌



超音波所見：肝内胆管の拡張を認めます。胆管を閉塞するように境界不明瞭な低エコー腫瘤を認めます。肝内胆管癌が疑われます。

技師コメント：肝内胆管癌の疑い

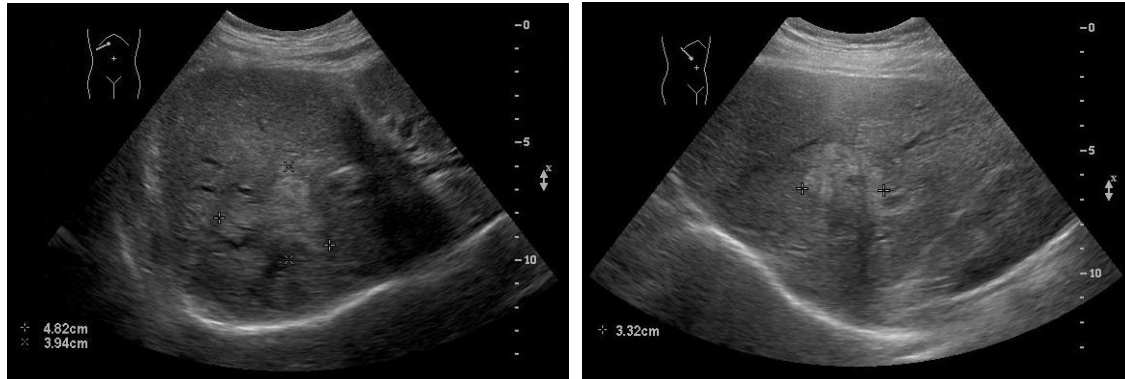
症例 14 肝内胆管癌



超音波所見：肝内胆管の拡張を認めます。胆管は途絶しているように見え、途絶部に等エコー腫瘤を認めます。腫瘤の境界は不明瞭です。胆管細胞癌が疑われます。

技師コメント：肝内胆管癌の疑い

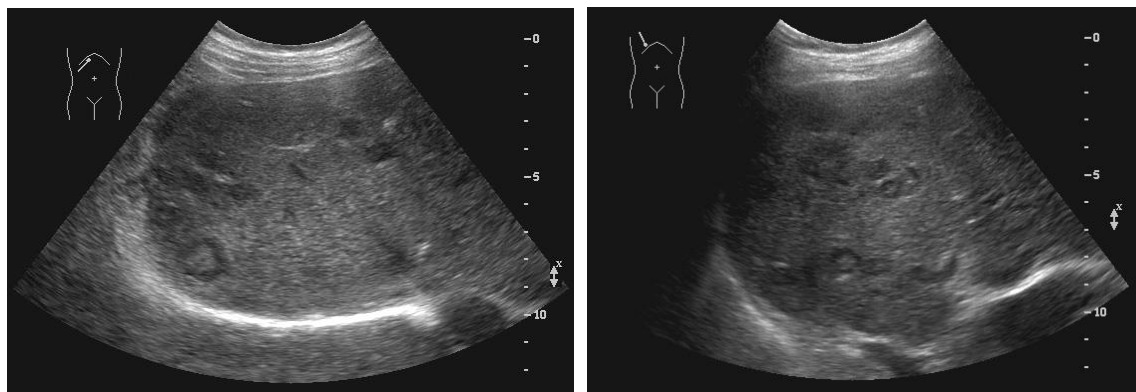
症例 15 肝内胆管癌



超音波所見：S5-7 に $4.8 \times 3.9\text{cm}$ の高エコー腫瘤を認めます。腫瘤は形状不整で境界不明瞭です。肝内胆管癌または転移性肝腫瘍が疑われます。

技師コメント：肝内胆管癌または転移性肝腫瘍の疑い

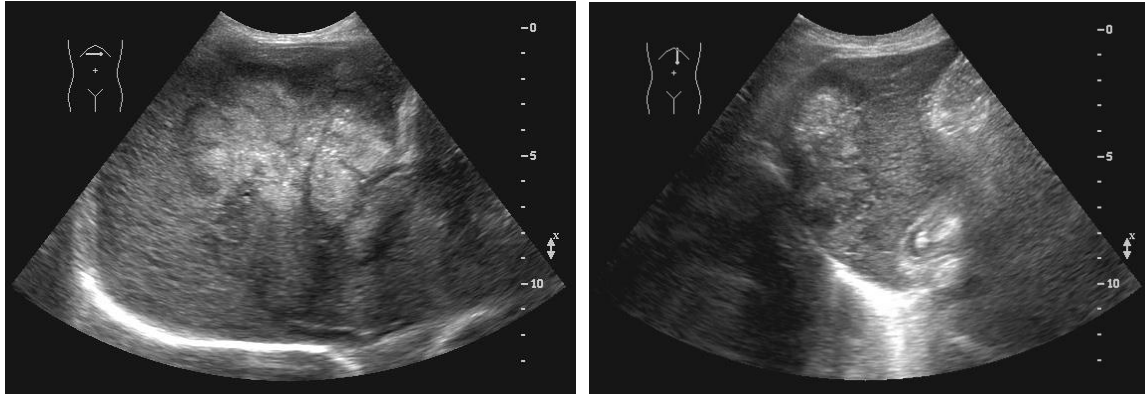
症例 16 転移性肝腫瘍・胃癌



超音波所見：肝右葉に $0.9 \sim 1.8\text{cm}$ 大の腫瘤を多数認めます。辺縁低エコー帯を伴うものもあります。転移性肝腫瘍が疑われます。

技師コメント：転移性肝腫瘍の疑い

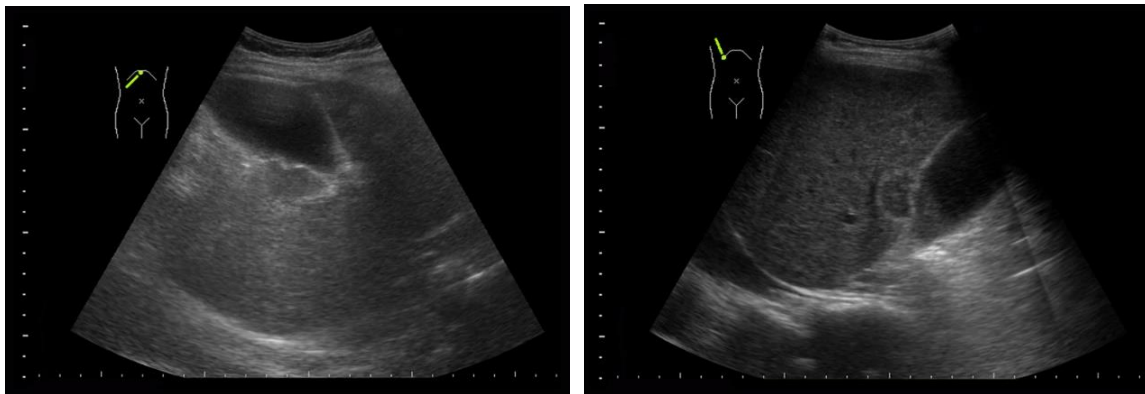
症例 17 転移性肝腫瘍・大腸癌



超音波所見：肝右葉に 10×8cm の腫瘍と、左葉に 7×4cm の腫瘍を認めます。いずれも、腫瘍内に石灰化と思われる点状高エコーを認めます。転移性肝腫瘍が疑われます。

技師コメント：転移性肝腫瘍の疑い

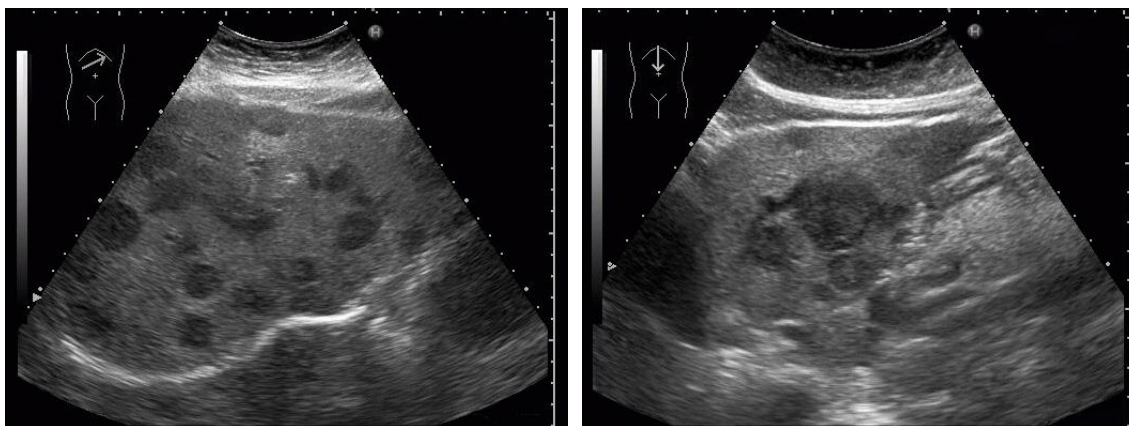
症例 18 転移性肝腫瘍・乳癌



超音波所見：胆嚢下面の肝辺縁に低エコー腫瘍を認め、その表面側は陥凹しています。転移性肝腫瘍が疑われます。

技師コメント：転移性肝腫瘍の疑い

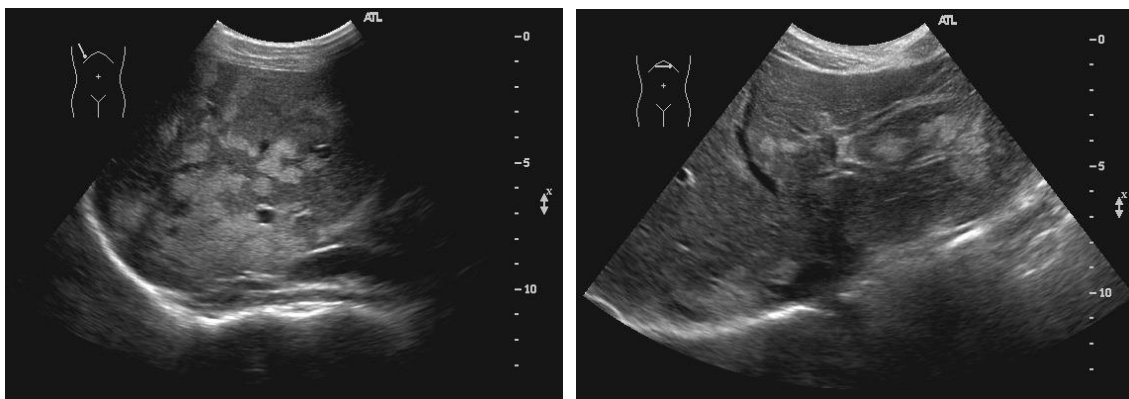
症例 19 転移性肝腫瘍・乳癌



超音波所見：肝のほぼ全域に低エコー腫瘤を多数認めます。転移性肝腫瘍が疑われます。

技師コメント：転移性肝腫瘍の疑い

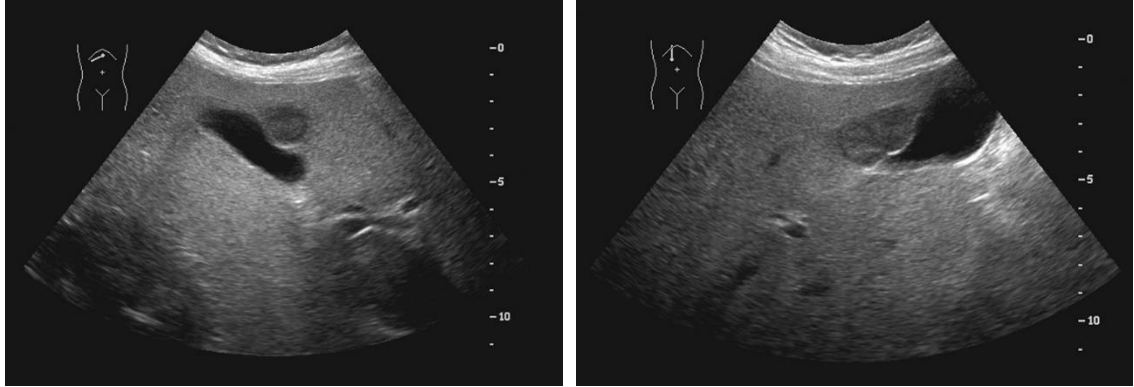
症例 20 転移性肝腫瘍・腎癌



超音波所見：肝のほぼ全域に高エコー腫瘤を多数認めます。転移性肝腫瘍が疑われます。

技師コメント：転移性肝腫瘍の疑い

症例 21 転移性肝腫瘍・前立腺癌、脂肪肝



超音波所見：肝実質エコーレベルの上昇と肝腎コントラストの増強を認めます。軽度脂肪肝が疑われます。

S4 に胆嚢を圧排する低エコー腫瘤を認めます。悪性腫瘍が疑われます。

技師コメント：脂肪肝

肝低エコー腫瘤（悪性腫瘍の疑い）

症例 22 肝悪性リンパ腫



超音波所見：S7-8 に 3cm 大の低エコー腫瘤を認めます。境界は明瞭で辺縁は整、内部エコーは極めて低く、後方エコーの増強を認めます。肝悪性リンパ腫が疑われます。

技師コメント：肝悪性リンパ腫の疑い

症例 23 脂肪肝・低脂肪域



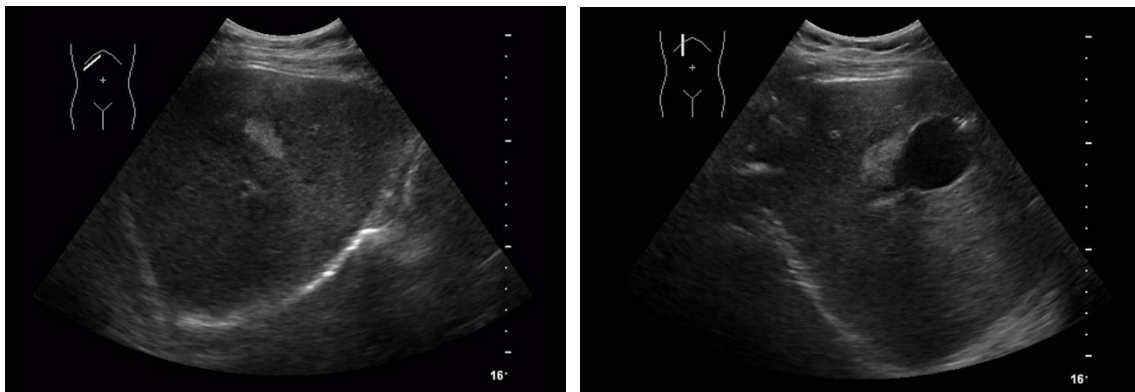
超音波所見：肝実質エコーレベルの上昇と肝腎コントラストの増強を認めます。軽度脂肪肝が疑われます。

S4 に不定形な低エコー腫瘤を認めます。低脂肪域が疑われます。

技師コメント：脂肪肝

S4 に低脂肪域

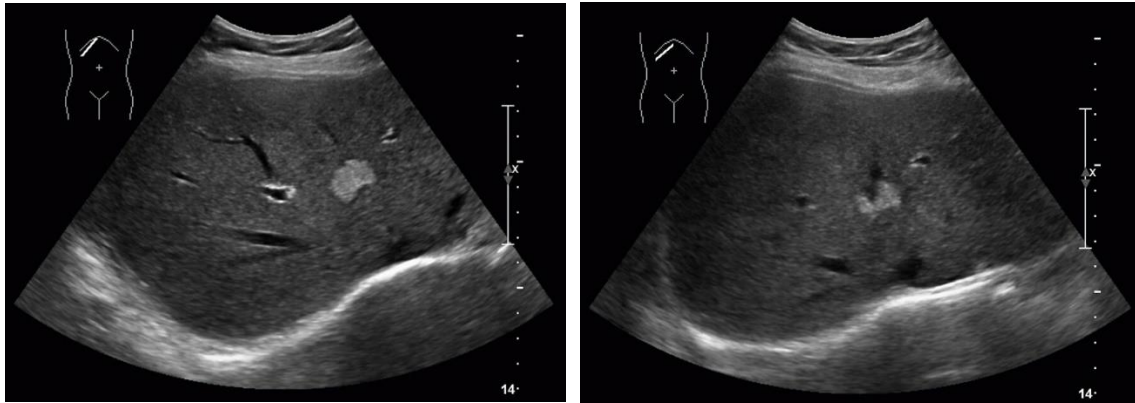
症例 24 限局性高脂肪域



超音波所見：胆嚢周辺の S5 に不定形な高エコー腫瘤を認めます。限局性高脂肪域が疑われます。

技師コメント：S5 に限局性高脂肪域

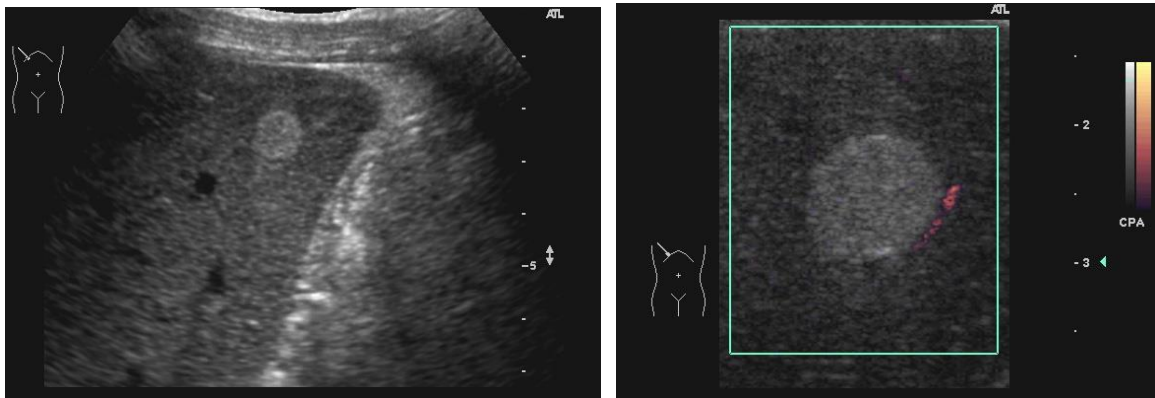
症例 25 限局性高脂肪域



超音波所見：S4 に高エコー腫瘤を認めます。腫瘤に血管の切れ込みを認めます。限局性高脂肪域が疑われます。

技師コメント：S4 に限局性高脂肪域

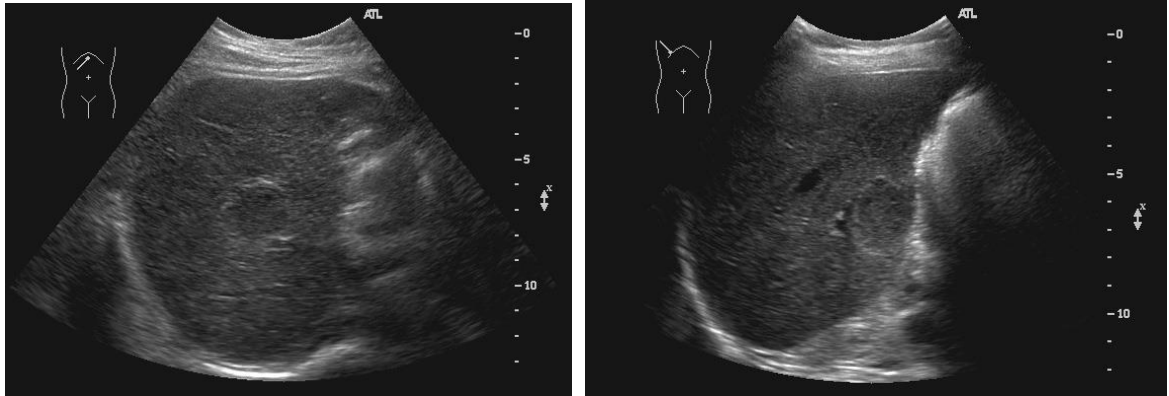
症例 26 肝血管腫



超音波所見：S5 に 1.1×1.0cm の高エコー腫瘤を認めます。輪郭はやや不整です。血管腫が疑われます。

技師コメント：肝血管腫の疑い

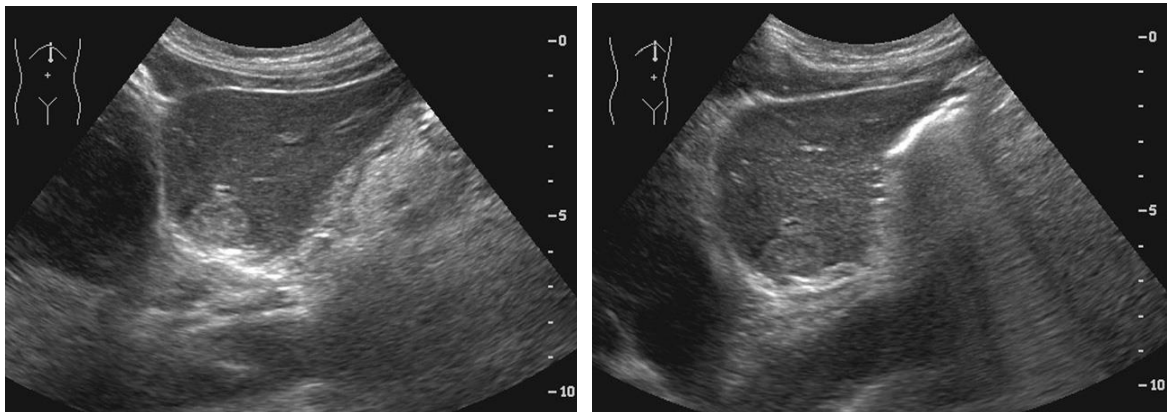
症例 27 肝血管腫



超音波所見：S5 に $3.0 \times 2.7\text{cm}$ の等エコー腫瘤を認め、辺縁高エコー帯を伴っています。
血管腫が疑われます。

技師コメント：肝血管腫の疑い

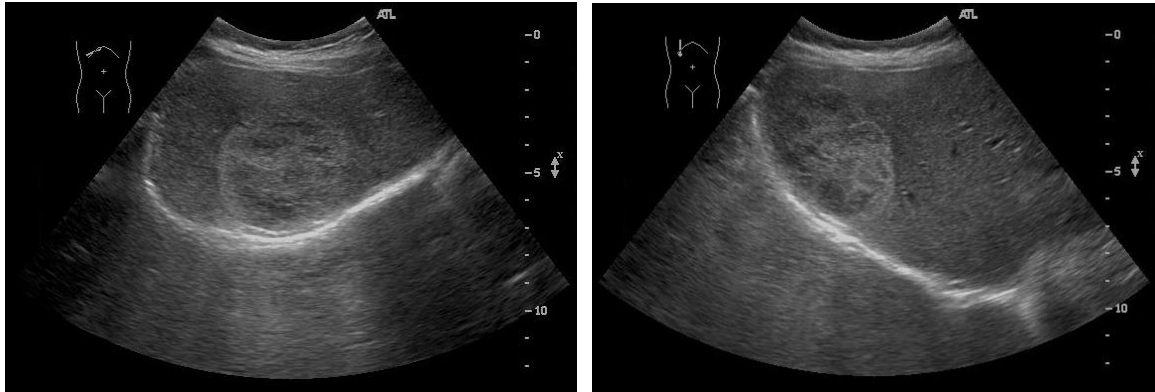
症例 28 肝血管腫



超音波所見：S2 に $2.0 \times 1.5\text{cm}$ の腫瘤を認めます。体位変換により腫瘤の内部エコーが変化しています。血管腫が疑われます。

技師コメント：肝血管腫の疑い

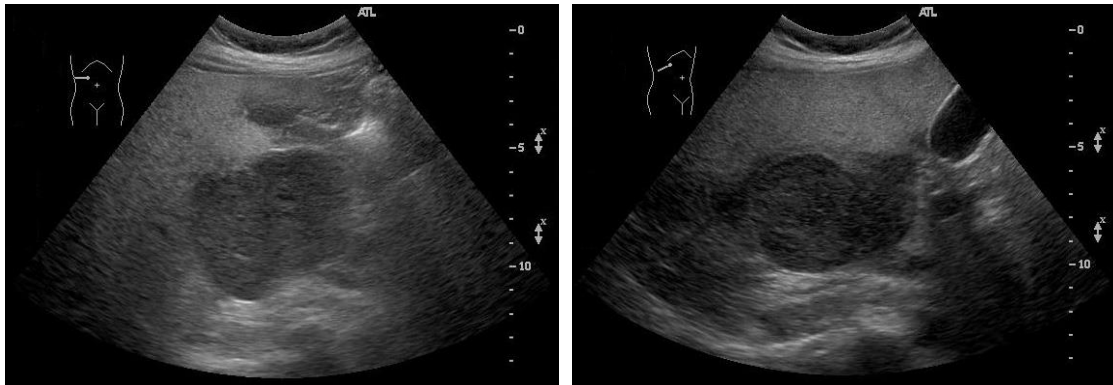
症例 29 肝血管腫



超音波所見：肝右葉に 6×4cm の腫瘤を認めます。内部エコーは高エコーと低エコーが不規則に混在し、海綿状を思わせる淡い印象です。血管腫が疑われます。

技師コメント：肝血管腫の疑い

症例 30 肝血管腫



超音波所見：肝実質エコーレベルの上昇を認めます。軽度脂肪肝が疑われます。肝右葉に 7.1×5.2cm の低エコー腫瘤を認め、一部に辺縁高エコー帯を認めます。血管腫が疑われます。

技師コメント：肝血管腫の疑い

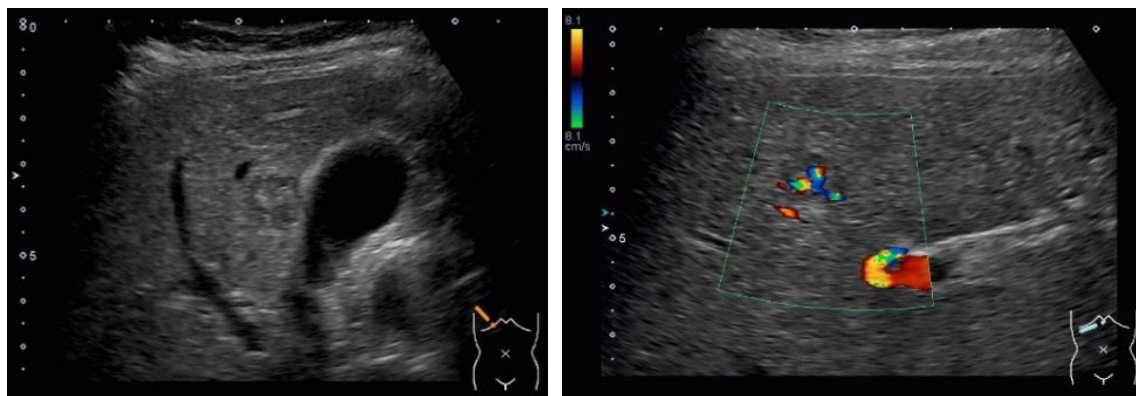
症例 31 限局性結節性過形成



超音波所見：肝左葉に $6.0 \times 4.2\text{cm}$ 大の低エコー腫瘤を認めます。内部に中心癥痕を疑う線状高エコーを認めます。腫瘤内に、中心から辺縁に伸びる車輪状の血流シグナルを認めます。限局性結節性過形成が疑われます。

技師コメント：限局性結節性過形成の疑い

症例 32 限局性結節性過形成



超音波所見：S5 に 1.5cm 大の低エコー腫瘤を認めます。内部に中心癥痕を疑う高エコーを認めます。腫瘤内に、中心から辺縁に伸びる車輪状の血流シグナルを認めます。限局性結節性過形成が疑われます。

技師コメント：限局性結節性過形成の疑い

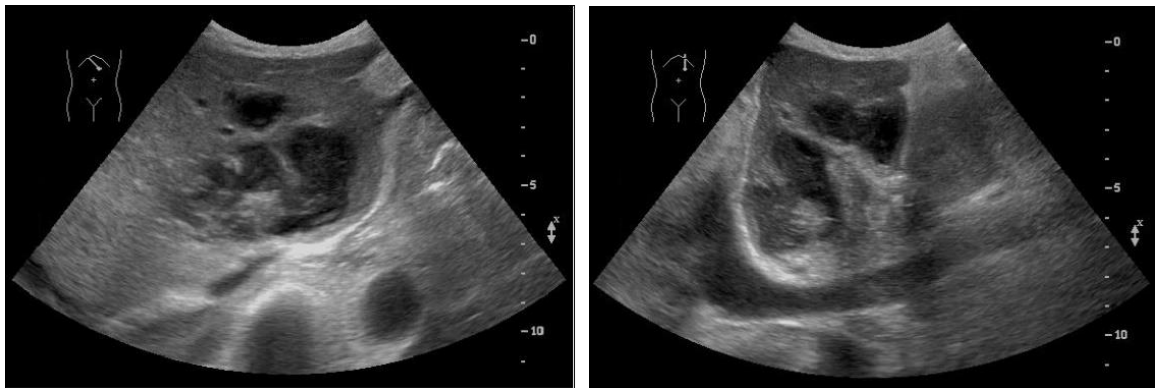
症例 33 肝血管筋脂肪腫



超音波所見：S8 に $0.9 \times 0.7\text{cm}$ の高エコー腫瘤を認めます。弱い音響陰影を伴っています。
肝血管筋脂肪腫が疑われます。

技師コメント：肝血管筋脂肪腫の疑い

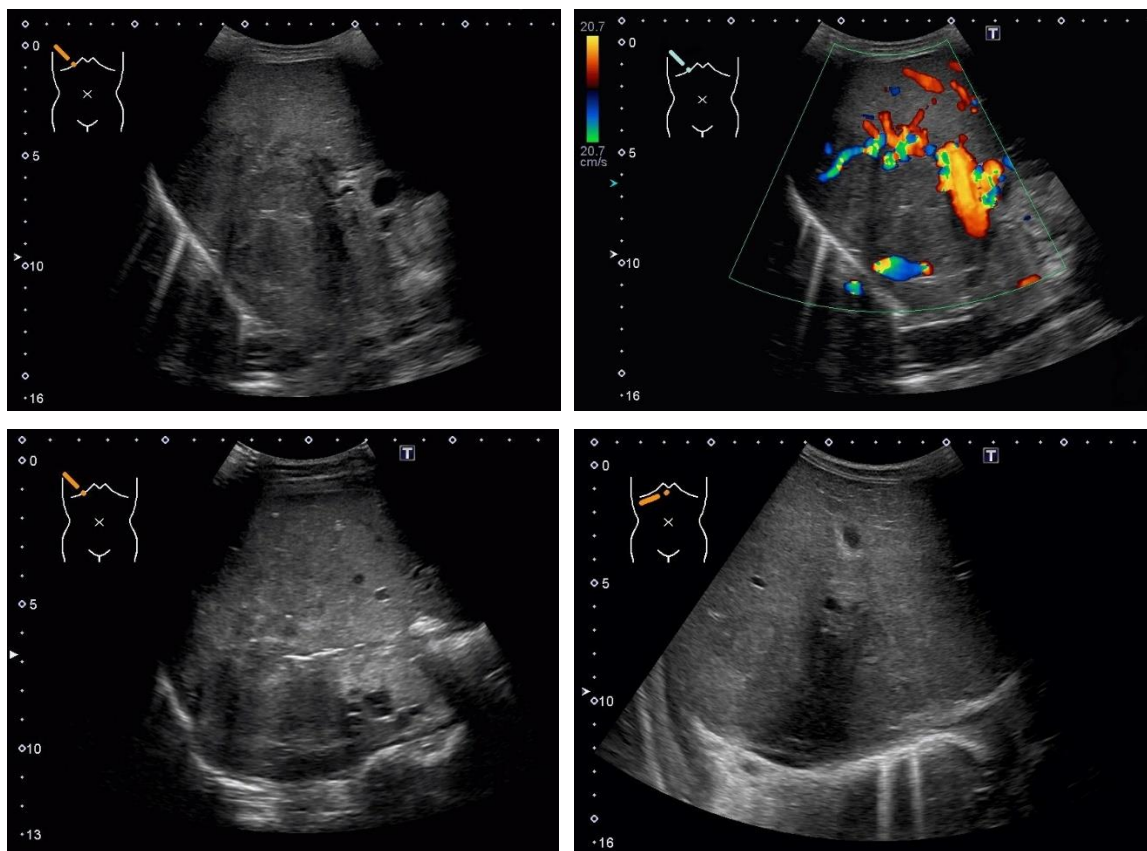
症例 34 肝膿瘍 （CRP 高値）



超音波所見：肝左葉に不定形な腫瘤を認めます。境界は一部不明瞭です。内部エコーは低～高エコーで不均質です。肝膿瘍が疑われます。

技師コメント：肝膿瘍の疑い

症例 35 肝膿瘍 (CRP 高値)

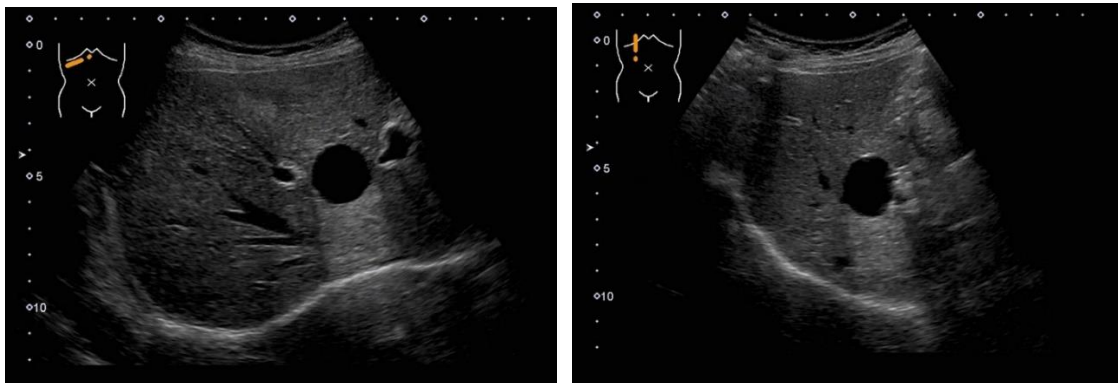


超音波所見：肝右葉に境界不明瞭な $8.9 \times 6.7\text{cm}$ の腫瘤を認めます。内部エコーは不均質です。腫瘤周辺に豊富な血流シグナルを認めます。肝膿瘍が疑われます。

技師コメント：肝膿瘍の疑い

肝臓：腫瘍性病変（嚢胞性腫瘍）

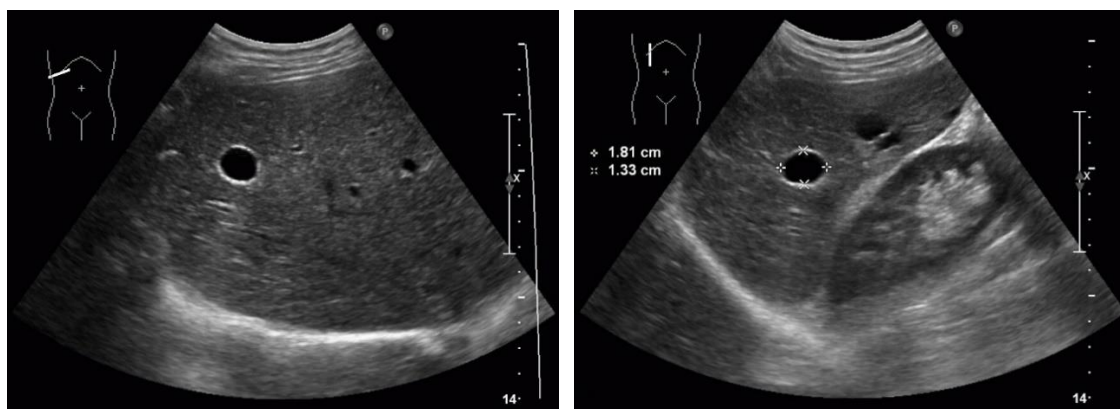
症例 36 肝嚢胞



超音波所見：S4 に 2cm 大の嚢胞性腫瘍を認めます。肝嚢胞が疑われます。

技師コメント：肝嚢胞

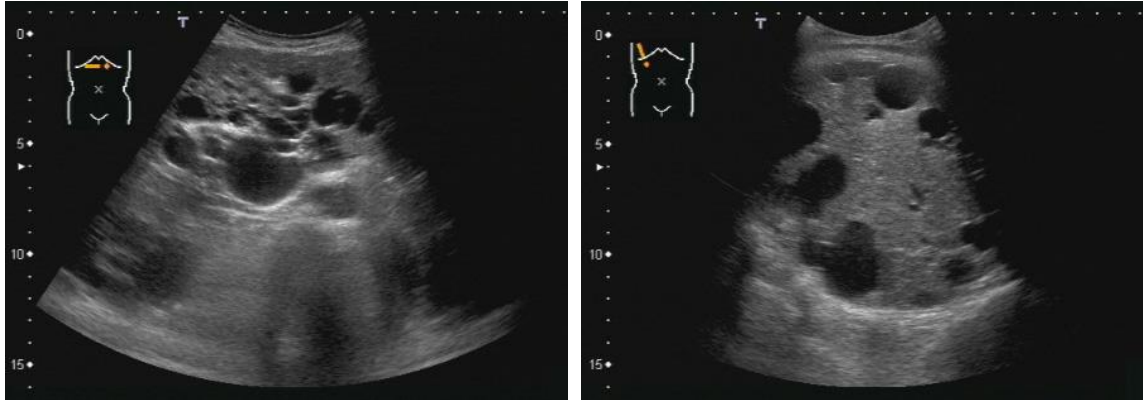
症例 37 肝嚢胞



超音波所見：S6 に 1.8cm 大の嚢胞性腫瘍を認めます。壁は石灰化を示唆する高エコーです。
肝嚢胞が疑われます。

技師コメント：肝嚢胞

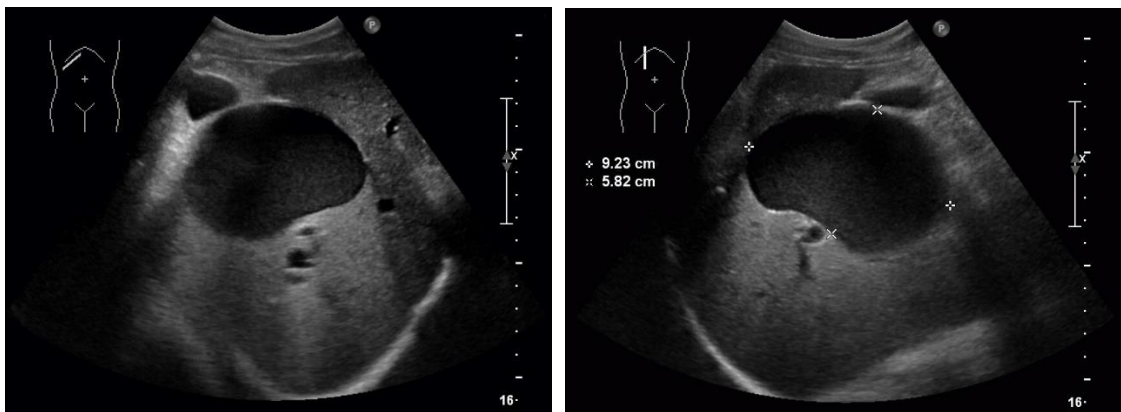
症例 38 肝嚢胞



超音波所見：肝のほぼ全域に大小不同の嚢胞性腫瘤を多数認めます。多発性肝嚢胞が疑われます。

技師コメント：多発性肝嚢胞の疑い

症例 39 肝嚢胞（嚢胞内出血） CRP 正常



超音波所見：肝右葉に 9.2×5.8cm の嚢胞性腫瘤を認めます。腫瘤内に可動性の点状高エコーを認めます。嚢胞内出血が疑われます。

技師コメント：肝嚢胞＋嚢胞内出血の疑い
(備考：発熱、CRP 高値であれば膿瘍を疑う)

これ以降を閲覧するには
お申し込みください